

れいわ
令和2ねん
(2020ねん)
なつ

よんだ?よむぞう!



しりつ がつこう ひと なつ たの ほん
市立としょかんと、学校としょかんの人がみつけた!夏が楽しくなる本

『石はなにからできている?』

にしむら ひさお ぶん たけだ しんいち しゃしん
西村 寿雄/文 武田 普一/写真
ぽこやま くりた こうせい いわさきしよてん
ボコヤマ クリタ/構成 岩崎書店
K458 (ちしき)

みんなが生まれるずっとずっと前から地球
にあるたくさんの石は、つぶつぶやキラキラが



見えるかどうかでいろ
いろ分けることができる
そうです。石のなかまがわ
かったら、地球がなぜでき
たのかも知りたくなるよ。

『きほんの木 花がきれい』

あねざき かすま しゃしん あねざき ぶん
姉崎 一馬/写真 姉崎 エミリー/文
アリス館 K65 (ちしき)

日本には四季があり、それぞれの季節にき
れいな花を咲かせる木がたくさんあります。
そのなかからおぼえてほしい10種類の木を



しょうかい しょうかい
紹介しています。花だ
けではなく、葉っぱや実
は食べものになって、
わたしたちの口に入ってきて
ます。

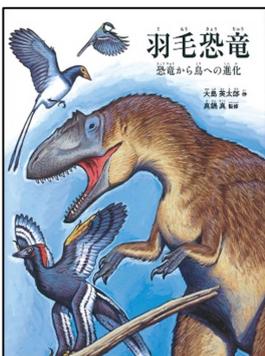
なつ さあ! 夏をたのしもう



『羽毛恐竜 恐竜から鳥への進化』

おおしま えいたろう さく まなべ まこと かんしゅう
大島 英太郎/作 真鍋 真/監修
ふくいんかんしよてん
福音館書店 K457 (ちしき)

トカゲのような皮膚をもった恐竜は、
おおむかし ぜつめつ なが あいだわたし おも
大昔に絶滅した。長い間 私たちは、そう思
っていました。でも、そうではないことが



けんきゅう わ かってき
研究で分かってき
たのです。恐竜は
いま すがた
今でも姿をかえて
わたしたちのまわり
私たちの周りに住
んでいる。なんだか
わくわくしません
か?

『海の生きものつかまえたら どうする?』

すぎもと みき ぶん まつはし としみつ しゃしん え
杉本 幹/文 松橋 利光/写真 こば ようこ/絵
かいせいしや
偕成社 K481 (ちしき)



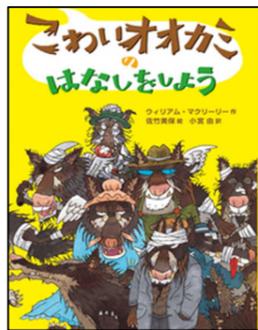
しほがひいた うみべ
潮が引いた海辺に
は、カニやヒトデ、ヤ
ドカリなどの小さい
生き物がいるよ。み
つけたらつかまえた
くなるね。でも飼う
のは難しいから、こ
の本をよく読んで
せわ話をしましょう。

おはなしはつづくよ、どこまでも

『こわいオオカミのはなしをしよう』

ウィリアム・マクリーリー／作 佐竹 美保／絵
小宮 由／訳 岩波書店 K 933 マ(よみもの)

マイケルは、にじ色のニワトリとこわいオオカミのはなしをパパにしてもらいます。



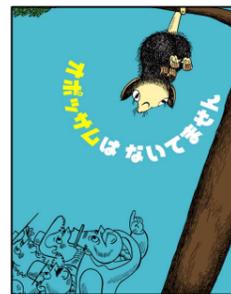
ニワトリをパクって食べて、おしまいのはずが、マイケルが「だめ!」とか「こっちがいい」と言うたびに、おはなしはどんどんかわっていきます。

どうしたらわかってくれる

『オポッサムはないてません』

フランク・タシュリン／文・絵 小宮 由／訳
大日本図書 K 933 タ(よみもの)

オポッサムは木の枝にしっぽをまきつけ、さかさまにぶらさがっていることがしあわせです。



そんなオポッサムを人間たちはかわいそうときめつけて、町につれて行ってしまいました。

ふしぎがいっぱい

『エレベーターのふしぎなボタン』

加藤 直子／作 杉田 比呂美／絵
ポプラ社 K913 カ(よみもの)

サキにはひみつがあります。エレベーターのみのり色のボタンをおして、森のおばあさんに会い



に行くことです。ある日、エレベーターにのると、いつものボタンがありません。もう、おばあさんに会えないのでしょうか。

だれにも見つからないかな

『秘密基地のつくりかた教えます』

那須 正幹／作 黒須 高嶺／絵
ポプラ社 K913 ナ(よみもの)

山の中に秘密基地をつくって、子どもだけで泊まろうぜ!のらネコの世話がきっかけで



なかよくなった省吾と保は、兄ちゃんに教えてもらいながら秘密基地づくりを開始した。まずは設計図を書くところからだ。



はじめてがいっぱい

あなたのお月さまは、どんな大きさ?

『本屋さんのルビねこ』

野中 柊／作 松本 圭以子／絵
理論社 K 913 ノ(よみもの)

本屋さんのたなに積もったほこりが集まって、小さなネコになりました。



ルビと名付けてくれたモシモさんの本屋さんには、いろいろなお客さんがきます。たくさんのお会いから、ルビの世界はどんどん広がっていくのです。

『物語 たくさんのお月さま』

ジェームズ・サーバー／作
ルイス・スロボドキン／絵 ながわ ちひろ／訳
徳間書店 K 933 サ(よみもの)

ひめから「お月さまがほしい」といわれた王さまは、じしんまんまんでひきうけます。なぜって、



お城にはかしこい家来がたくさんいるのですから。でも大臣も魔法使いも数学の大先生もこればかりはどうにもなりません。王さまはさいごに道化師をよびました。

しゅぎょう

修行ってたいへん!



『ホオズキ先生』の子どもころ?

『まほろ姫とブッキラ山の大テング』

ながわ ちひろ／作 楷成社
K913 ナ(よみもの)

タヌキにそだてられたまほろ姫は、特別な葉っぱをつかえばけることができます。



葉っぱがもっとほしいまほろ姫は、いっしょにそだった子タヌキとお山に行くのですが、テングのいかりにあってたいへんなことがおこります。

『ホオズキくんのオバケ事件簿 1』

オバケが見える転校生!

富安 陽子／作 小松 良佳／絵
ポプラ社 K913 ト(よみもの)



親友がひっこしていったから、ふしぎな黒いかげにつきまとわれているぼく。不安な新学期にぼくのクラスに鬼灯 京十郎が転校してきた。魔女やしきに住んでいて、オバケが見えるんだって。



えほん 絵本もどうぞ



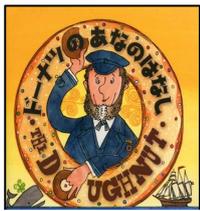
『ドーナツのあなのはなし』

パット・ミラー／文

ヴィンセント・X・キルシュ／絵 金原 瑞人／訳

廣済堂あかつき E (えほん)

ドーナツにはなぜまるい穴があいているのか、ふしぎだと思いませんか？穴がなかった



ドーナツはあまりおいしくなかったのです。そこで船のなかで料理をしていた一人の水夫のアイデアからドーナツができあがりました。

『まめつぶこそぞうパトゥフェ スペイン・カタルーニャのむかしばなし』

宇野 和美／文 ささめや ゆき／絵

BL出版 E (えほん)



なんでもやりたがり、どこでも行きたがりのパトゥフェは、まめつぶぐらいの小さな男の子。おべんとうをとどけに行く途中で、パトゥフェは牛にのみこまれてしまいました。いったいどうやって脱出できたのでしょうか。

『クレーンからおりなさい！！』

ティバ・フェルトカンプ／作

アリス・ホッフスタット／絵 のざか えつこ／訳

フレーベル館 E (えほん)

こうじげんばをみるのがだいすきなバート。ちびっこははいってはいけないのに、



ロードローラーをうんでんしはじめ、おおさわぎになります。しかしバートのこうどうには、あるりゆうがあったのです。

『キミワリーナがやってくる』

ベンジー・デイヴィス／作 林 木林／訳

BL出版 E (えほん)

「きっと こんや くる くる、キミワリーナが やってくる…」 まちかどで手まわし



オルガンのおじさんがうたう、きみわるいうたを思い出したルビーは、なかなかむれません。キミワリーナって、だれ？ なにをしようとしているの？

保護者のみなさまへ

しりつ としょかん い 市立図書館に行こう！

ちゅうおう
中央としょかん

TEL 072-722-4580

ひがし
東としょかん

TEL 072-729-1321

かやのみなみ
萱野南としょかん

TEL 072-727-1033

せいなん
西南としょかん

TEL 072-725-1022

さくらがおか
桜ヶ丘としょかん

TEL 072-724-8707

おのほら
小野原としょかん

TEL 072-749-5176

らいとぴあ21図書コーナー

TEL 072-722-7195

「よんだ？よむぞう！」は、市立図書館と学校図書館の司書が作成した、おすすめの本の紹介です。

箕面市の小学校3・4年生に学校で配布しています。ご家族みなさんで読書を楽しんでください。